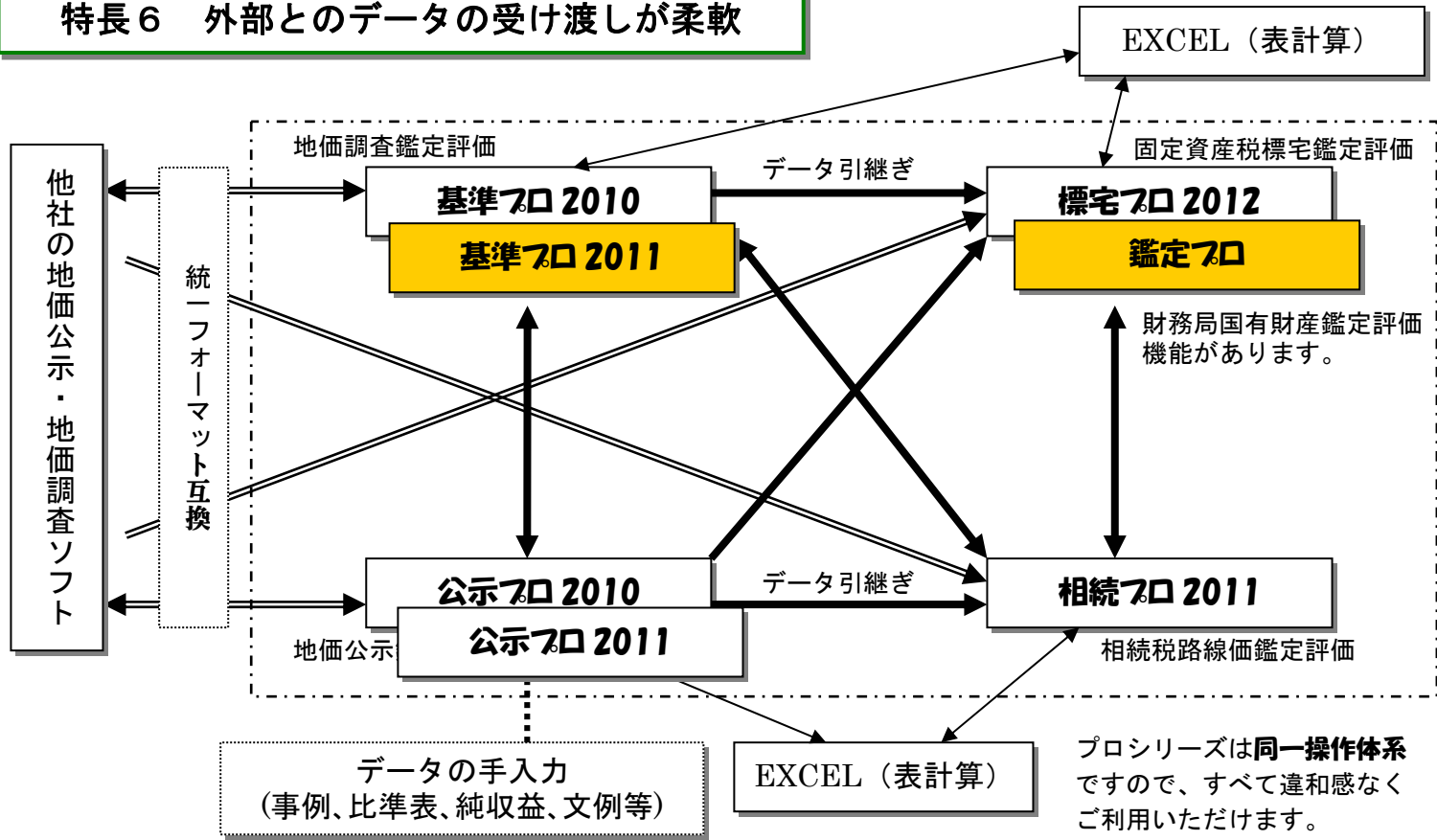


特長6 外部とのデータの受け渡しが柔軟

1. 他社のソフトで作成した事例データや鑑定結果は統一フォーマットにより、公示プロ、基準プロ等そのまま取り込めます。
2. 公示プロ、基準プロで登録した事例データや比準表、純収益、評価文例データ等は標宅プロ、財産プロ、相続プロへそのまま引き継ぐことができます。
3. 鑑定評価に関連するデータを、EXCEL で読込、表計算、グラフ表示処理によりチェックした後、再度、基準プロに取り込めます統計処理が可能です。



データ交換の記号	データ形式	交換できるデータ
1. \longleftrightarrow	(国交省統一フォーマット)	(鑑定評価書)・取引事例・賃貸事例・収益事例 他社ソフトで作成した前回評価書・事例データ等を読込、継承できます
2. \longleftrightarrow	(弊社プロ独自フォーマット)	比準表・時点修正率表・要因名(駅名等)・直接法算定結果・評価文例 (鑑定評価書)・取引事例・賃貸事例・収益事例・前回公示地/基準地 統一フォーマットにない「プロ」固有のデータ(価格水準等)も交換できます。
3. \longleftrightarrow	(テキスト形式) EXCEL 編集	標準地/基準地、代表標準地/指定基準地、取引事例・賃貸事例 収益事例・(比準表/時点修正率表)、標準画地 データを書出し EXCEL で読込、編集後、プロシリーズに再読込できます。